

令和4年度大阪府豊かな海づくりプラン推進懇話会 議事概要

【開催日時】 令和5年3月23日（木曜日）13時00分～14時00分

【開催場所】 大阪府咲洲庁舎 44階 大会議室

【出席者】 今井委員、多田委員、村瀬委員、石井委員、岡委員

【委員からの主なご意見等】

- ・栄養塩管理について、栄養塩が増えればノリ養殖や、基礎生産が上がるのでシラスなど全体にもいい影響があると思う。
- ・昨年12月のCOP15において、世界全体で2030年までに陸域と海域のそれぞれ30%以上を保全することが決まった。これには民間等の取組みによって保全していくOECMの考え方が重要。府はブロックを使って藻場を作るとのことだが、民間等の取組みも増えていると思うので、ぜひ府としても民間等と関わって取り組んでいただけたらと思う。
- ・新鮮な魚介類や海・川の魅力を受け取る「まち」側に、それらを受け止める感性を持った人を増やすため、子どものときに魚をさばく経験をしてもらいたいと思う。小中学校の授業で魚をさばいて食べることを教えるなど、学校とのタイアップを考えてみたらどうか。全ての小中学校で行えるくらいまで拡大できれば、消費者側が劇的に変わると思う。将来の目標として、学校の家庭科の授業で全ての生徒が1～2度経験できるように目指して欲しい。いろんな機会を使って、できるだけ多くの人に経験してもらい、できるだけ多くの取組みがあればよいと思う。